

No.8 別紙

- 1 活動名 オンラインワークショップ「持続可能な森林とは？」3回シリーズ第3回
持続可能な森林は地域の生活を豊かにする 参加

2 研修の目的

- (1) 本市における課題

本市の森林は、全体面積の8割を占める。東山部では、松枯れが起き、所有者が不明な森林も多く存在する。水、空気を生み出す「山、森」を崩壊破壊させず、今後どう再生、持続させていくのかは喫緊の課題。

- (2) 研修の必要性 本市森林行政のチェック、松枯れ対策のチェックのため
- (3) 研修項目 研修内容に同じ

3 研修内容

- (1) 日時 令和2年9月2日（水）19時～21時半
- (2) 会場 オンライン（ZOOM）
- (3) 出席者 1名 神津ゆかり
- (4) 内容

ア 持続可能な森林とは？持続可能な森林は地域の生活を豊かにする

講師 池田憲昭氏（ドイツ在住 Arch Joint Vision社 代表）

イ グループディスカッションと質疑応答

- (5) 成果・所感等

ドイツでは、森の中での保育や教育も盛ん。自然から人は多くのものを学ぶ。森や山の自然を余すところなく活用することで、次の世代、次の次の世代の山づくりのことも考えるようになる。地元の山から切り出した木で建築物を建てる。この姿が地域の森林価値を上げ、地域経済の活性化、雇用創出に寄与する。木材の利用と断熱化、地中熱の利用などで、ゼロエネルギー住宅も可能になってきた。厳しい自然環境のなかでも、住宅建築の工夫と高性能な建築部材などで、暖房冷房が不要な住宅ができるのも夢では無くなってきた。そうすることで、カーボンフリー、脱炭素にも大きな貢献ができる。

4 政務活動費

- (1) 使途項目 研究研修費
- (2) セミナー参加費 1000円